

考古学者 宮坂光昭に関するミニ展示を開催中です

諏訪市博物館では下記の期間、ミニギャラリー展『没後 10 年 宮坂光昭 考古学と諏訪信仰』を開催します。ぜひお越しください。

記

1. 展示名称 ずわ大昔ミニギャラリー展『没後 10 年 宮坂光昭 考古学と諏訪信仰』
2. 開催期間 令和5年11月18日(土)～12月24日(日)
開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日、祝日の翌日
3. 入館料 一般500円 小中学生150円(20名以上で団体料金 一般400円 小中学生100円)
※企画展開催時の特別料金となります
4. 内 容 現在開催中の企画展『没後 50 年 考古学者 藤森栄一と諏訪の考古学』に合せて、藤森に師事し、ともに調査研究を行っていた宮坂光昭(1931-2013)についてのミニ展示を同時開催しています。
宮坂は藤森栄一死去後、諏訪地域の発掘調査や後輩研究者らを牽引する存在でした。諏訪市においては、文化財専門審議会の委員を長く務められ、『諏訪市史』編纂委員や数多くの遺跡発掘を担当しました。
令和2年に氏に関する資料一式が諏訪市博物館に寄贈されており、今回はこれらの資料を初めて展示公開するものです。
師匠である藤森栄一の企画展と合わせてご覧いただくことで、戦後から栄一死去後、現在に至るまでの諏訪の考古学・郷土史研究の一端をご覧いただけます。
5. 関連行事 開催期間中の12月10日(日)に、宮坂光昭に関する講演会を行います。
午後1時30分～3時30分 申込みが必要です・入館料がかかります

詳しくは担当課へお問い合わせください

開催中
藤森栄一企画展
12月24日まで



〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
諏訪市博物館(教育委員会事務局生涯学習課)
館長：土田 担当：児玉
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp

博物館 HP ⇒⇒ <https://suwacitymuseum.jp>
諏訪市 HP ⇒⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>



没後10年

宮坂光昭 考古学と諏訪信仰



諏訪市湯の脇生まれで生涯を在野の研究者として歩んだ宮坂光昭(1931-2013)は、岡谷工業高等学校の在学中から考古学を学び、企業勤めの傍ら考古学者の藤森栄一に師事しました。「諏訪考古学研究所」では藤森らとともに諏訪地域の遺跡調査研究、そして保存活動などを行いました。また、藤森死去後は恩師の跡を引き継ぐように、地域の後輩研究者らを牽引しました。

諏訪市では文化財専門審議会の委員を長く務められ、『諏訪市史』編纂委員や数多くの遺跡で発掘調査を担当しました。

令和2年、氏の所有していた各種の考古遺物や関係書類・書籍などが一括して諏訪市博物館に寄贈され、書籍の一部は「すわ大昔情報センター」で閲覧することができます。

本年は氏が亡くなられて10年の節目であることから、寄贈された資料をミニギャラリーに展示して公開活用を行うとともに、功績の一端を紹介します。

開催期間 令和5年11月18日(土)
～12月24日(日)

会場 博物館2階
すわ大昔ミニギャラリー

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 月曜日・祝日の翌日

入館料 一般500円(企画展料金)・
小中学生150円

諏訪考古学研究会・諏訪市博物館 共同開催

宮坂光昭 没後10年 事績と思い出を語りあう

宮坂先生と関係の深かった方々による講演会を行います。宮坂先生が遺した業績について改めて評価を行うとともに、思い出も振り返ります。

開催日時 12月10日(日) 午後1時30分～午後3時30分

会場 諏訪市博物館 学習室

登壇者 鶴岡幸雄 百瀬一郎 河西克造

定員 40名(先着順 定員に達し次第、受付は終了します。)

参加申込 受付中 博物館へ電話でお申し込みください

諏訪市博物館

住所 〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
電話 0266-52-7080 FAX 0266-52-6990
WEB <https://suwacitymuseum.jp/>

